

薬研

創薬と医療に貢献する

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

薬科機器通信【やげん】

JAPAN PHARMACEUTICAL
EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION
60th
ANNIVERSARY



日本薬科機器協会は創立60周年を迎えました



新年のご挨拶

「遺伝子」や「環境」と共栄する薬文化の創生
～持続可能な“デジタル治療”の融合を目指して～

日本薬学会第144年会薬科機器展示会によせて

日本薬学会第144年会組織委員長
(日本薬学会副会頭、星薬科大学教授)

米持 悦生

これからの薬科機器展示会

- 第45回日本病院薬剤師会近畿学術大会【付設】
- 日本薬学会第144年会【併催】
- 日本病院薬剤師会関東ブロック第54回学術大会【付設】
- 第57回日本薬剤師会学術大会【付設】
- 第83回九州山口薬学大会【付設】
- 第34回日本医療薬学会年会【併催】
- 第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会
中国四国支部学術大会【付設】

Your Partner in Medication

yuyama



「対人業務を支えたい」 それがYUYAMAの願いです

目指すのは、薬剤師の先生方が

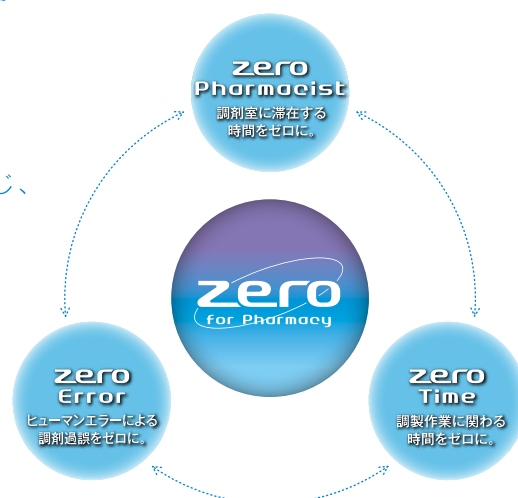
調製作業に関わる時間をゼロにすること。

調剤機器の操作を安心してどなたかに任せられる仕組みを通じ、
対人業務に専念できる新しいスタイルをご提案します。

それが、YUYAMAの目指す新調剤コンセプト

「zero for Pharmacy」。

調剤の未来を切り拓くことを信じて。



コンセプトムービーはこちら -->



yuyama HPはこちら -->



薬研

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

No.54 2024.1月号

CONTENTS

新年のご挨拶	1
日本薬科機器協会 会長 酒井 哲嗣	
「遺伝子」や「環境」と共栄する薬文化の創生 ～持続可能な“デジタル治療”の融合を目指して～	2～3
日本薬学会第144年会薬科機器展示会によせて 日本薬学会第144年会組織委員長 米持 悦生(日本薬学会副会頭、星薬科大学教授)	
これからの薬科機器展示会	4～8
新製品情報	10～11
新製品情報掲載について	11
事業報告	12～14
日本病院薬剤師会関東ブロック第53回学術大会【付設】 第56回日本薬剤師会学術大会【付設】 第82回九州山口薬学大会【付設】 第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会【付設】 第33回日本医療薬学会年会【併催】	
事務局報告	15
お知らせします/諸会議報告	
事務局日誌	16
編集後記	16

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新春をお迎えのことと存じます。平素より当協会の事業にご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。どうか本年もよろしくお願い申し上げます。

日本薬科機器協会は創立60周年を迎えることが出来ました。これはひとえに日本薬科機器協会会員企業様をはじめ、関連団体様、展示会開催を通じてお世話になった先生方のご指導のおかげと感謝しております。

昨年は日本薬学会第143年会（札幌）以降すべての展示会を現地開催することが出来、たくさんの皆様と直接お会いすることが出来ました。活気あふれる対面の展示会場の中での皆様とのコミュニケーションは、薬科機器の未来につながる事、そして日本薬科機器協会の役割が非常に重い事を改めて感じた次第でございます。出展社と関連学会の先生方にあらためて感謝を申し上げます。

本誌面にも掲載した通り、今年3月の横浜での日本薬学会年会では、「リクルートコーナー」が現地開催されます。これは「薬学会」という場所で薬学生と病院とをマッチングする場を作りたいとの思いから実現した企画です。

企画にご共鳴いただき、推進にご協力いただいた日本病院薬剤師会の武田会長、奥田副会長、石井理事には深く感謝申し上げます。

今年は、この日本薬学会年会をはじめとして7つの展示会を主催いたします。その中で未来に向けたディスカッションを皆様と出来ますこと協会一同願っております。

各学会の発展と会員企業の皆様の商売繁盛そして皆さまのご安全とご健勝をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

日本薬科機器協会
会長 酒井 哲嗣

「日本薬科機器協会60周年記念誌」

日本薬科機器協会60周年記念誌を、特にこの10年間の展示会をふりかえって作りました。QRコードからWEBでご高覧くださいませ。

日本薬科機器協会のホームページからのアクセスも可能です。



「遺伝子」や「環境」と共栄する薬文化の創生 ～持続可能な“デジタル治療”の融合を目指して～

日本薬学会第144年会薬科機器展示会によせて

はじめに

日本薬学会第144年会を、2024年3月28日(木)から31日(日)までの4日間、パシフィコ横浜を主会場として開催いたします。

関東支部での開催は、第139年会以来、5年ぶりとなります。星薬科大学薬学部が中心となり組織委員会を設立し、国立がん研究センター、国立食品医薬品衛生研究所の協力を得て運営を担当させていただきます。新型コロナウイルスとの共存の時代となり、昨年度は対面を主体としたハイブリット方式で開催されましたが、横浜では完全対面での開催を予定しております。また今回、より多くの参加者の方々に、より多くの発表をご覧いただけるよう、講演の様子を会場内のどこでも視聴できるよう準備を進めております。

薬学は、物理系、化学系、生物系、医療系、臨床系などの多様な学問からなる総合科学であり、日本薬学会年会は、我が国の薬学関係者が一堂に集う薬学系最大規模の学会です。横浜での第144年会には、薬科大学・薬学部で教育・研究に携わる方、企業で医薬品の研究・開発に従事する方、行政の立場から医薬品の有効性・安全性の確保を具現化する方、病院や保険薬局で医薬品の適正使用を推進する方など、さらに将来、薬学やその関連領域で働くことになる多くの薬学部生と大学院生も参加し、9,000名を超える参加者が見込まれています。

本年会では「遺伝子」や「環境」と共栄する薬文化の創生」をテーマにして、多岐にわたる薬学研究に携わる多くの研究者や医療人、教育者が集い、最新の研究成果を発表するとともに、薬学教育のあり方を議論することで、未来への持続可能なイノベーションを起こす機会となることを期待しています。

日本薬学会第144年会の概要

第144年会では、薬学の将来を見据えた特別講演13件(海外5件、国内8件)、シンポジウム84件(理事会企画、一般、および大学院生)と一般学術発表(口頭、およびポスター)を行います。一般学術発表の演題登録は12月初めに締め切られましたが、本年度は、一般口頭発表は約1,100題、ポスター発表は約2,500題の応募がありました。シンポジウムでは、日本薬学会が企画するアジアの国々との連携シンポジウムや、年会組織委員会が企画する他学会とのジョイントシンポジウムなどが予定されています。会期中の週末には、医療現場の薬剤師の皆様を対象とする企画を配置し、非会員の皆様でも参加しやすいように割安な1 Day-Passも用意いたしました。また、3月23日(土)に星薬科大学メインホールにて開催される市民公開講座(無料)では、講師に小幡英章(埼玉医科大学医学部教授)、佐瀬一洋(順天堂大学医学部教授)に、「充実した

日本薬学会第144年会組織委員長
米持 悦生
(日本薬学会副会頭、星薬科大学教授)

都会生活を送るために最新の健康・医療事情を知ろう!～痛みやがんの予防・治療の進歩～」のメインテーマのもと講演していただきます。市民を対象とした講演会を通じて地域住民の皆様に、がん検診への取り組みなどに対して、改めて各自の行動を考えるきっかけとなることを期待しています。

薬科機器展示会とその会場

薬科機器展示会は、パシフィコ横浜の展示ホールA・Bで実施いたします、昨年に比べてもかなりゆとりのある面積を確保しました。また、参加者の展示ホールへの誘導のため、参加受付カウンターをホール内に設置し、奥のスペースをポスター会場、入り口に近い方の約半分のスペースを展示会場といたします。あわせて、ホール中央部分には、参加者の交流スペースが設けられ、ドリンクの配布も予定されています。さらに、展示ホール内では、会場限定のWi-Fi配信による会議棟での講演のリアルタイム視聴を可能とするように準備しております。このような新たな取り組みにより、かなり多くの参加者が展示会場を訪れるものと期待しています。

展示会場では、薬科機器、新薬情報、文献情報システム、書籍等の展示などを予定しています。また、ワークショップや新技術・新製品セミナーなどの実施も予定しています。薬科機器展示会場では、多くの研究者や薬剤師の皆さまに最先端の機器や新薬などに触れていただくとともに、新刊書籍や文献などの最新情報を収集していただけたと思います。

それに加えて、薬学生と病院をマッチングする「リクルートコーナー」も用意いたします。たくさんの薬学生の皆さんの来場が期待されます。

結びにかえて

日本薬学会年会は、日本の薬学関係者が一堂に会する学術集会です。医薬品を取り巻く幅広い分野から多くの参加者が集結いたします。創薬研究においては最先端の分析・測定機器が必須であり、医療現場では最新の調剤・包装機器が必要とされます。そして、創薬・医療・薬学教育の全ての場において、最新の情報収集・解析システムが求められています。本年会が、参加者の皆様と機器展示にご協力いただきました企業の皆様にとりまして、有意義な場になることを切に願っております。

最後になりましたが、本展示会の開催・運営にご尽力いただいております日本薬科機器協会の皆様に心から感謝申し上げます。



日本薬学会第144年会「リクルートコーナー」について

日本薬学会年会には、例年多数の薬学部学生様が参加されております(参加登録者の約40%)。

日本薬学会年会が開催される3月は就職活動(企業説明会)を開始する時期に当たっており日本薬科機器協会としては、この機会を捉え、年会併催展示会のなかで学生と病院との出会いの場を作ることと致しました。

薬学部学生にとっては、キャリアパス形成に役立つ生の情報を収集できる絶好の機会となります。

本企画を通じて、優秀な薬学生様と病院様との貴重な交流の場となることを期待しております。

The 144th Annual Meeting of the Pharmaceutical Society of Japan

日本薬学会 第144年会 併催展示会

出展のご案内 (リクルートコーナー)

会期 2024年
3月29日(金)～31日(日)

会場 パシフィコ横浜

日本薬科機器協会
<http://www.nyk.gr.jp/>

日本薬科機器協会
ホームページQRコード

一般社団法人
日本病院薬剤師会
Japanese Society of Hospital Pharmacists



日本薬学会第144年会へ、ご参加を予定している学生の皆様へ

パシフィコ横浜の展示ホールA・Bにて併催展示会が開催されます。展示会場のなかに「リクルートコーナー」を設けます。ここでたくさんの病院様による説明会が開催されます。予約が無くても問題ありません。いつでも自由にお立ち寄りください。

また展示会場では最新の機器を見ることができます。学生の皆さまの見学も大歓迎です。詳しくは、参加者に配信される年会アプリ要旨集をご覧ください。また、日本薬科機器協会ホームページにも案内を掲載いたしますので、会場案内図および説明会スケジュールをご確認いただき、どうぞお気軽に会場にお越し下さい。皆様にお会い出来ることを楽しみにしております。

日本薬学会第144年会【併催】

第143年会出展社：81社（機器48社、医薬品4社、文献情報15社、書籍14社）
第143年会登録者数：8,099名（一般4,851名、学生3,248名）

日時 2024年3月28日（木）～31日（日）

開催形式 現地開催予定

会場 パシフィコ横浜 会議センター・展示ホールA・B

住所 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1丁目1-1

アクセス みなとみらい線みなとみらい駅より徒歩5分

組織委員長 米持 悦生（星薬科大学）

主な来場者 薬学系大学、製薬関連企業研究所・工場・国公私立研究機関、病院薬剤部、開局薬剤師、卸等の日本薬学会会員（約8,000人予定）



パシフィコ横浜



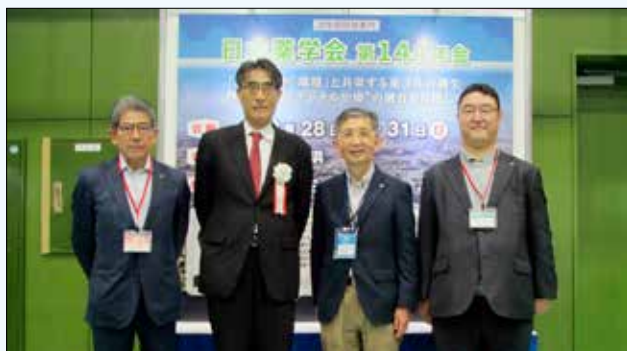
米持組織委員長、穂山先生と打合せ（第143年会会場にて）



米持組織委員長による次年度紹介（第143年会出展社説明会にて）



米持組織委員長と打合せ（第143年会会場にて）



米持組織委員長と（次年度コーナー前にて）



星薬科大学にて第1回打合せ（米持先生、穂山先生、湯本先生）

第45回日本病院薬剤師会近畿学術大会【付設】

前回WEB展示会出展社数：4社 7小間
 前回参加登録者数：3,971名
 前回WEB展示会アクセス者数：1,205名

日 時	2024年1月27日(土)～28日(日)
開催形式	現地開催予定
会 場	和歌山城ホール
住 所	〒640-8156 和歌山市七番丁25番地の1
アクセス	JR和歌山駅2番バスのりばより県庁・和歌浦口・新和歌浦・医大病院・マリーナ・海南駅前ゆきに乗車→和歌山城前で下車
大会会長	田辺 和史(一般社団法人和歌山県病院薬剤師会 会長)
主な来場者	病院勤務薬剤師



和歌山城ホール



第41回大会(神戸)の様子



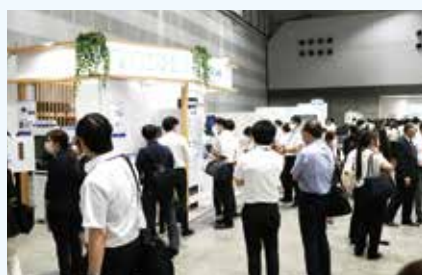
第41回大会(神戸)の様子



日本病院薬剤師会関東ブロック第54回学術大会【付設】

前回展示会出展社数：13社 32小間
 前回事前登録者数：1,487名
 前回当日登録者数：210名

日 時	2024年8月10日(土)～11日(日)
開催形式	現地開催予定
会 場	ソニックシティ、パレスホテル大宮
住 所	〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル
アクセス	JR大宮駅下車
大会長	町田 充(一般社団法人埼玉県病院薬剤師会会長/さいたま赤十字病院)
主な来場者	病院勤務薬剤師



前回大会 会場の様子



町田充大会長 前回大会会場にて

第57回日本薬剤師会学術大会【付設】

前回展示会出展社数：17社 15小間 + 190㎡
 前回登録者数：参加登録者数 = 5,954名
 （うち現地参加 = 4,422名 WEB参加 = 1,532名）

- 日時** 2024年9月22日(日)～23日(月・祝)
- 開催形式** 現地開催予定
- 会場** さいたまスーパーアリーナ
- 住所** 〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心8
- アクセス** JRさいたま新都心駅下車
- 大会運営委員長** 齊藤 祐次（一般社団法人埼玉県薬剤師会 会長）
- 主な来場者** 開局薬剤師



前回大会 会場の様子



齊藤祐次大会運営委員長(右から4人目)
 武田会長(日本病院薬剤師会)(左から4人目)
 前回大会会場にて

第83回九州山口薬学大会【付設】

前回展示会出展社数：12社 32小間
 前回当日登録者数：2,243名

- 日時** 2024年10月13日(日)～14日(月・祝)
- 開催形式** 現地開催予定
- 会場** かごしま県民交流センター
- 住所** 〒892-0816 鹿児島市山下町14-50
- アクセス**
- ・市電「水族館口電停」下車 徒歩4分
 - ・JR「鹿児島駅」下車 徒歩10分
 - ・バス「水族館口」下車 徒歩5分
- 大会実行委員会 実行委員長** 小田原 一弘（公益社団法人鹿児島県薬剤師会会長）
- 主な来場者** 開局薬剤師、病院勤務薬剤師、薬学研究者



かごしま県民交流センター



前回大会 会場の様子



小田原一弘大会実行委員長(左から二人目) 前回大会会場にて



第34回日本医療薬学会年会【併催】

前回展示会出展社数：17社 95小間
前回参加登録者数：4,754名

日時 2024年11月2日(土)～4日(月・祝)

開催形式 現地開催予定

会場 幕張メッセ 他

住所 〒261-8550 千葉市美浜区中瀬2-1

アクセス JR京葉線「海浜幕張駅」から徒歩約5分

年会長 本間 真人(筑波大学附属病院 教授・薬剤部長)

主な来場者 病院勤務薬剤師



前回大会 出展社説明会の様子



年会長本間真人先生(左から4人目)、石井伊都子先生(右から4人目)
前回大会会場にて

第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会【付設】

前回展示会出展社数：10社 13小間
前回参加登録者数：1,053名

日時 2024年11月16日(土)～17日(日)

開催形式 現地開催予定

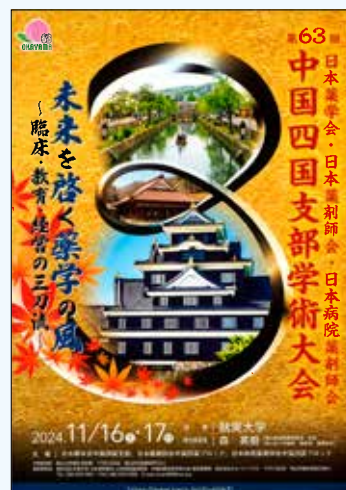
会場 就実大学

住所 〒703-8516 岡山県岡山市中区西川原1-6-1

アクセス JR山陽本線・赤穂線「西川原駅」下車徒歩1分

実行委員長 森 英樹(岡山県病院薬剤師会会長)

主な来場者 開局薬剤師、病院勤務薬剤師、薬学研究者



前回大会 会場の様子



森英樹実行委員長(右から二人目)、
松久哲章先生(日本病院薬剤師会 事務局長)(左から二人目)
前回大会会場にて

調剤ニーズに幅広く対応する1台

 **miksi** (おくすり^{ミクシー}miksi)



錠剤の粉碎

- ・缶の中で粉碎 & 丸洗い清掃で、コンタミの心配無し
- ・簡易ふるいでかんたん篩過
- ・少ない錠数でも高い回収率

カプセルの破碎 (粉碎機能を応用)



軟膏剤の混合

- ・少量軟膏壺(12~125ml) で直接混合OK*
- ・300ml容器での予製

*対応メーカーはお問い合わせください。

散剤の混和・顆粒のコーティング

2層錠剤粉碎アダプタ→



錠剤を粉碎しながら篩過。
粉碎物は下の容器にたまります。

卓上サイズの軟膏専用機ならコレ

ガコ・アンギュエーター・プロ

gako unguator
PRO

多彩なオプション〜対応容器は15ml〜2L

混合のカスタムプログラムを作成可

ブレードで容器内をくまなく混合

押し出せるピストン式容器で…軟膏を清潔に保つ
大→小容器へ簡単に移し替え



株式会社 ビートセンシング

◇ 本社
〒411-0917 静岡県駿東郡清水町徳倉1072-1
TEL: 055-933-0007 FAX: 055-933-0010
<http://www.miksi.jp>
sales@miksi.jp



New

コンパクトな軟膏練り機が新発売！

簡易軟膏練り機 **ねりサボくん**。

ねりサボくんはフットコントローラーを踏み込んでボウルを回転させ、ヘラで押さえて練る簡易軟膏練り機です。手練りより早く均一に混ざり、調剤業務の効率化が図れます！

- 手練りは大変だし疲れる
 - 本格的な練り機は高価すぎる
- そんな悩みを解決する便利なアイテムです。



ネットショップ



使い方

フットコントローラー

株式会社シンリョウ

〒171-0043 東京都豊島区要町3-36-3
TEL : 0120-7-11296 FAX : 0120-5-11296
ネットショップ URL : <https://www.shinryo.jp/>
コーポレートサイト URL : <https://corp.shinryo.jp/>

New

ラボユースの小動物皮内投与用無針注射デバイス

アクトランザ®ラボ

アクトランザ®ラボは、ダイセルが自動車業界で高い実績と信頼を得てきたパイロテクニクの技術を医療分野に応用した動物実験用の新規皮内投与デバイスです。アクトランザの名前の元である「アクティブ・トランスファー」という言葉が示しているように、従来の注射針と比べて細胞内への効率良い遺伝子導入効果があります。モビリティ事業で培った、出力を自在にコントロールできる技術で難易度が高い皮内投与が、マウスのような小動物にも安定して実施することが可能です。これにより、研究者の皆様が期待する研究結果を導き出すことに貢献いたします。



製品紹介サイト

株式会社ダイセル

〒108-8230 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル
TEL : 03-6711-8163
Email : actranza@jp.daicel.com

New

CSTD「ケムフォート®」

ケムフォート®は、日本国内で新発売する薬事承認(クラスⅡ)を取得したCSTDとなります。特徴として、バイアルアダプタに活性炭含有メンブレンの「TOXI-GURAD®」と0.2μmのメンブレンフィルターが二重構造で内蔵されており、薬液調製の差圧調製時にハザードドラッグの漏出防止と内部をクリーンに保つ機構を有しています。また、その性能はNIOSH(アメリカ国立労働安全衛生研究所)テストプロトコルをクリアしています。CSTD同士の接続時には「カチッ」というクリック音により接続確認できる安全機構が備わっており、接続方法もシンプルです。より簡単・安全にご使用いただける製品となっております。



薬剤吸着機能
活性炭が揮発した
薬剤を吸着します

0.2μmのメンブレンフィルター
入ってくる空気を無菌的に保ち、
蒸気や液体の漏れを防止します

東レ・メディカル株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-4-1
TEL : 03-6262-3823 FAX : 03-6262-3840
URL : <https://www.toray-medical.com/>

New

病棟薬剤業務支援

ファーマシーカート

薬剤部から、病棟・外来・手術部へ薬剤業務に向かう薬剤師専用カートを開発しました。患者様への服薬指導や入退院時の面談、周術期薬剤管理業務など様々なシチュエーションを想定したラインナップ商品と、カスタマイズ性のあるオプション品を選択いただけるシリーズとなっております。PC操作時には、天板の高さを昇降アシスト機能で調整いただけます。医薬品の搬送時には、安心の鍵付き引出も標準装備。静音キャスターを採用し、コンパクトでスムーズな操作性をお約束いたします。デモンストレーションも行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。



サカセ化学工業株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-3-6 井門岩本町ビル6階
TEL:03-3862-8826 FAX:03-3864-1050
URL:<https://www.sakase.com/>

New

院内タスクシフト/シェアを実現

注射薬混注ロボット アイブロ

「ivRo(アイブロ)」はスピーディーかつ、連続運転を行うことで業務の負担軽減を実現する注射薬混注ロボット。バイアルやボトル/シリンジを充填すれば、後の調製作業を全て任せることができます。限られた調製スペース内でロボットアームが自在に旋回し、1時間あたり40調製(±90秒/1調製)の素早い動作を実現。混注調製作業の約50%を自動化することができます。また、投与当日に複数回にわたって調製済みバッグの搬送を行えるため、前日に行う注射薬取り揃え業務を軽減。作業の効率化に繋げ、院内のタスクシフト/シェアをサポートします。



ivRo
intravenous drug injection mixing Robot
注射薬混注ロボット

株式会社湯山製作所

〒561-0841 大阪府豊中市名神口1丁目4番30号
TEL : 06-6868-5155 FAX : 06-6868-5154
URL : <http://www.yuyama.co.jp>

New

検査用手袋

「トレフィット・ニトリルホワイトAF」

当社検査用手袋のラインナップに加硫促進剤フリーのニトリル手袋が加わりました。加硫促進剤は手袋を製造する際、作業時間を短縮するために使用する薬剤ですが、一方でアレルギー性接触皮膚炎(遅延型・IV型アレルギー)の原因物質であることが知られています。本製品は、製造工程で加硫促進剤を一切使用していないニトリル手袋であり、医療従事者の職業安全、手荒れ・アレルギー対策にフォーカスした製品となっております。また加硫促進剤フリーですが、従来のニトリル手袋と同等のフィット感、薬剤耐性も兼ね備えた製品となっております。



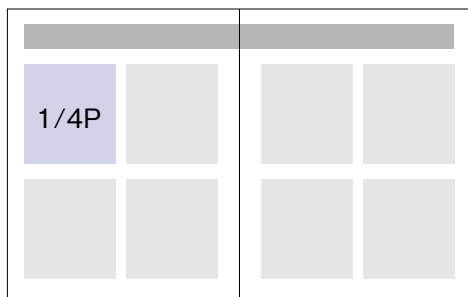
東レ・メディカル株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-4-1
TEL : 03-6262-3823 FAX : 03-6262-3840
URL : <https://www.toray-medical.com/>

新製品情報掲載について

会員は **無料** で掲載いただけます

非会員は30,000円(税別)です



以下のデータを協会までお送り下さい。

- ① 新製品情報タイトル(34字以内)
- ② 本文の原稿(250~270字)
- ③ 製品写真(eps画像、jpg画像)
- ④ 問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点まで出稿できます。

※「新製品情報」は原則1年以内に発売されたものをお願いします。

送付先及びお問い合わせは
日本薬科機器協会まで

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15日本薬学会長井記念館3F
電話03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

事業報告

日本病院薬剤師会関東ブロック第53回学術大会【付設】

会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
開催日：2023年8月26日(土)～27日(日)
出展社数：13社
小間数：32小間
登録者数：事前登録者：1,487名
当日登録者：210名

出展社一覧

番号	会社名	小間数
1	馬野化学容器(株)	1
2	エムアイケミカル(株)	1
3	サカセ化学工業(株)	3
4	(株)シンキー	2
5	すみれ分包機(株)	1
6	(株)タカゾノ	6
7	東レ・メディカル(株)	1
8	(株)トーショー	4
9	日科ミクロン(株)	2
10	(株)日本医化器械製作所	2
11	PHC(株)	2
12	三田理化学工業(株)	1
13	(株)湯山製作所	6
		32小間



会場の様子



外山聡大会長(左から二人目)、
武田泰生先生(中央)、
佐藤透先生(右から二人目)

第56回日本薬剤師会学術大会【付設】



会場の様子

会場：和歌山県民文化会館
開催日：2023年9月17日(日)～18日(月・祝)
出展社数：17社
小間数：15小間+190㎡
登録者数：参加登録者数=5,954名
(うち現地参加=4,422名 WEB参加=1,532名)

出展社一覧

番号	会社名	小間数
1	馬野化学容器(株)	1小間
2	エムアイケミカル(株)	1小間
3	(株)クカメディカル	30㎡
4	(株)コンテック	1小間
5	(株)シンリョウ	1小間
6	大同化工(株)	2小間
7	(株)タカゾノ	30㎡
8	(株)トーショー	30㎡
9	中洲電機(株)	1小間
10	日科ミクロン(株)	1小間
11	(株)ビートセンシング	1小間
12	(株)VIP グローバル	2小間
13	富士フイルム富山化学(株)	30㎡
14	(株)メディナビ	1小間
15	(株)メディング	2小間
16	(株)湯山製作所	70㎡
17	(株)リバイバルドラッグ	1小間
		15小間・190㎡



稲葉真也会長(中央)と



第82回九州山口薬学大会【付設】

会 場：出島メッセ長崎
開 催 日：2023年9月23日(土)～24日(日)
出 展 社 数：12社
小 間 数：32小間
登 録 者 数：2,243名

出展社一覧

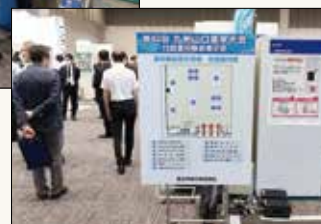
番号	会社名	小間数
1	エムアイケミカル(株)	1
2	(株)クカメディカル	1
3	サカセ化学工業(株)	1
4	(株)シンキー	2
5	大同化工(株)	1
6	(株)タカゾノ	9
7	(株)トーショー	6
8	日科ミクロン(株)	1
9	PHC(株)	2
10	(株)VIP グローバル	2
11	(株)メディング	1
12	(株)湯山製作所	5
		32小間



会場の様子



田代浩幸大会実行委員長(中央)と



第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会【付設】



会場の様子

会 場：高知城ホール
開 催 日：2023年10月28日(土)～29日(日)
出 展 社 数：10社
小 間 数：13小間
登 録 者 数：1,053名



出展社一覧

番号	会社名	小間数
1	(株)アスティス (株)サンキ	1
2	エムアイケミカル(株)	1
3	サカセ化学工業(株)	1
4	(株)シンキー	2
5	(株)タカゾノ	2
6	東レ・メディカル(株)	1
7	日科ミクロン(株)	1
8	日本ベクトン・ディッキンソン(株)	1
9	三田理化工業(株)	1
10	(株)湯山製作所	2
		13小間



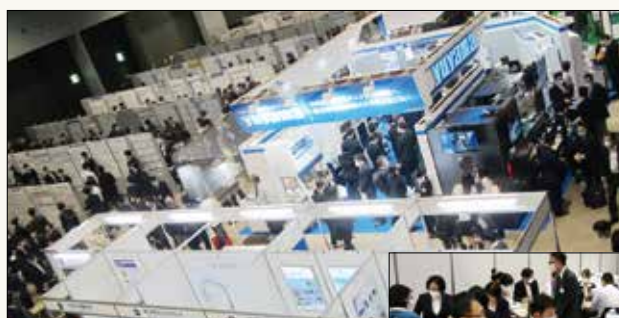
筒井由佳実行委員長(右から二人目)、直良浩司先生(左から二人目)

第33回日本医療薬学会年会【併催】

会場：仙台国際センター
開催日：2023年11月3日(金・祝)～5日(日)
出展社数：17社
小間数：95小間
登録者数：4,754名

出展社一覧

番号	会社名	小間数
1	馬野化学容器(株)	1
2	エムアイケミカル(株)	1
3	(株)クカメディカル	1
4	サカセ化学工業(株)	3
5	すみれ分包機(株)	1
6	(株)タカゾノ	6
7	東レ・メディカル(株)	4
8	(株)トーショー	8
9	日科ミクロン(株)	2
10	(株)日本医化器械製作所	2
11	PHC(株)	23
12	(株)日立ハイテク	1
13	(株)VIPグローバル	1
14	富士フイルム富山化学(株)	15
15	(株)未在ADシステムズ	1
16	三田理化学工業(株)	1
17	(株)湯山製作所	24
		95小間



会場の様子



ワークショップの様子



三浦昌朋年会会長(右から3人目)、本間真人先生(右から4人目)

RACCOON 特許 無菌調製支援システム



設置例



フットマウス操作例



インフューザーポンプ抽出手技

●TPNや抗がん剤の混合調製監査

- ナビゲーション機能により、不慣れた薬剤師の安全・安心な調製をサポート
- 調製記録を残すことでトレーサビリティの担保が可能
- 重量監査によるヒューマンエラーの防止

●小児、新生児で用いる薬剤の微量投与監査

- 希釈予製液での調製指示により、微量投与の正確性を担保

●特定生物由来製品のロット管理

- 従来手作業で行っていた煩雑な工程を電子的に管理が可能

No.5 完全無菌経導一輸液へ注入
nabupikartacel金満静注用100mg 1.50V
指示 30.00mL 150.0mg
調製 29.35mL 146.8mg【OK】-3.2mg

◆トレスビリティ
nabupikartacel金満静注用100mg
期票 20/12/00 Lot:6K7651
TEL 03-3812-5371 FAX 03-3812-5041
期票 20/12/00 Lot:6K7651

確認 印

2020-09-23 13:15:38~13:28:19

レシート例



製造販売元

三田理化学工業株式会社

本社 〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
TEL 06-6458-0971 FAX 06-6458-2393
東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-13-102
TEL 03-3812-5371 FAX 03-3812-5041
URL: <http://www.racoon.co.jp>

事務局報告

日本薬科機器協会理事 加藤健次郎氏が令和5年度東京都功労者表彰を受賞しました。

日本薬科機器協会理事 加藤健次郎氏(株式会社ケンニューメディアラボラトリーズ 代表取締役)は、多年にわたり保健衛生の向上に尽力し、その推進に顕著な功績があったとして、令和5年度東京都功労者表彰を受賞いたしました。おめでとうございます。



お知らせします

会員会社役員人事

大同化工(株)

11月付けにて、下記のとおり役員を変更いたしました。

代表取締役会長 平野 晃
代表取締役社長 荒木 明

諸会議報告 令和5年8月度～11月度

理事会

令和5年9月度理事会

日 時：令和5年9月27日(水) 14:30～17:15

場 所：八重洲倶楽部・第7会議室

出席者：酒井会長、千種副会長、湯山・池上・園部理事、事務局・小川、東海林

議 事：1.展示会関係

2.60周年記念誌について

WEB上にて広報委員会より報告

3.その他

令和5年11月度理事会

日 時：令和5年11月29日(水) 14:00～16:00

場 所：八重洲倶楽部・第7会議室

出席者：酒井会長、千種副会長、湯山・池上・園部理事、事務局・小川、東海林

議 事：1.展示会関係

2.第2四半期決算報告について

3.その他

総務会

令和5年9月度総務会

日 時：令和5年9月27日(水) 12:00～14:00

場 所：八重洲倶楽部・第7会議室

出席者：酒井会長、千種副会長、事務局・小川、東海林

議 事：1.展示会関係

2.第1四半期決算報告について

3.その他

令和5年11月度総務会

日 時：令和5年11月29日(水) 12:00～14:00

場 所：八重洲倶楽部・第7会議室

出席者：酒井会長、千種副会長、事務局・小川、東海林

議 事：1.展示会関係

2.第2四半期決算報告について

3.その他

広報委員会

令和5年8月度広報委員会

日 時：令和5年8月24日(木) 14:00～16:00

場 所：WEB会議

出席者：酒井会長、千種副会長、湯山理事、湯山製作所・森氏、上野氏、
レイクリエーション・三浦氏、益田氏、事務局・小川、東海林

議 事：1.60周年記念誌制作進捗確認

2.その他

令和5年10月度広報委員会

日 時：令和5年10月11日(水) 14:00～15:45

場 所：WEB会議

出席者：酒井会長、千種副会長、湯山理事、湯山製作所・森氏、上野氏、
レイクリエーション・三浦氏、益田氏、事務局・小川、東海林

議 事：1.やげん1月号について

2.60周年記念誌について

3.その他

事務局日誌

令和5年8月度報告

- 8月 4日(木) 千種副会長、池上理事、東海林事務局長、日本赤十字社和歌山医療センター・田辺先生訪問(45回近畿学術大会打ち合わせ)。
- 8月24日(木) 8月度広報委員会(WEB)。
- 8月25日(金) 酒井会長、園部理事、東海林事務局長新潟出張。日本病院薬剤師会関東ブロック第52回学術大会付設薬科機器展示会開催(8月26日・27日)。

令和5年9月度報告

- 9月 8日(金) 酒井会長、小川事務局長、厚労科研・入江先生会合出席(WEB)。
- 9月13日(水) 酒井会長、小川事務局長、厚労科研・入江先生会合出席(WEB)。
- 9月16日(土) 酒井会長、園部理事、東海林事務局長和歌山出張。第56回日本薬剤師会学術大会(和歌山)付設薬科機器展示会開催(9月17日・18日)。
- 9月20日(水) 酒井会長、小川事務局長、厚労科研・入江先生会合出席(WEB)。
- 9月21日(木) 酒井会長、小川事務局長、厚労科研・入江先生会合出席(WEB)。
- 9月22日(金) 酒井会長、池上理事、東海林事務局長長崎出張。第82回九州山口薬学大会(長崎)付設薬科機器展示会開催(9月23日・24日)。
- 9月24日(日) 酒井会長、厚労科研・入江先生会合出席(WEB)。
- 9月27日(水) 9月度総務会・理事会(八重洲倶楽部)。
- 9月30日(土) 酒井会長、小川事務局長、厚労科研・入江先生会合出席(WEB)。

令和5年10月度報告

- 10月 4日(水) 第34回日本医療薬学会年会(幕張)打合せ(筑波大病院・本間先生、酒井会長、千種副会長、事務局2名、WEB)。
- 10月11日(水) 広報委員会(WEB)。
- 10月25日(水) 大阪友好団体企画委員会(池上理事、東海林事務局長出席)。
- 10月27日(金) 酒井会長、池上理事、東海林事務局長高知出張。第62回中国四国支部学術大会付設薬科機器展示会開催(10月28日・29日)。
- 10月31日(火) 酒井会長、小川事務局長、厚労科研・入江先生会合出席(WEB)。

令和5年11月度報告

- 11月 2日(木) 酒井会長、千種副会長、園部理事、事務局2名仙台出張。第33回日本医療薬学会(仙台)併催薬科機器展示会開催(11月3日～5日)。
- 11月14日(火) 酒井会長、東海林事務局長、上野広報委員、千葉大学病院・石井先生訪問(日本薬学会第144年会併催展示会、打ち合わせ)。
- 11月16日(木) 酒井会長、東海林事務局長、日本病院薬剤師会・武田会長訪問(日本薬学会第144年会併催展示会、打ち合わせ)。
- 11月29日(水) 11月度総務会、理事会(八重洲倶楽部)。
- 11月30日(木) 東海林事務局長、和歌山出張(45回日本病院薬剤師会近畿学術大会会場下見)。

編集後記

「これからの展示会」でも紹介しましたが、今年はさいたま市で二つの展示会が開催されます。特に日本薬剤師会はさいたまスーパーアリーナが展示会場となります。数々のイベントが開催されてきたビッグ会場でもあり、主催者としていまだ非常に楽しみにしています。「なにもない埼玉…」などと最近映画のなかで揶揄されて

いますが、この二つの展示会で埼玉が大いに盛り上がることを期待しています。

今年は埼玉だけでなく、和歌山、横浜、千葉、鹿児島、岡山での展示会を主催いたします。たくさんのご出展とご参加をお待ちしております。

(東海林)

オンラインリクエストBOX

日本薬科機器協会は会員企業と先生方との架け橋として、薬科機器分野に貢献してまいります。日ごろお使いの機器への疑問、要望、困っていること、こんなものがあったら・・・、こんなものが欲しい・・・など、ご要望をお寄せ下さい。スマホなどから右記のQRコードを読み取っていただきご記入いただけます。いただいたリクエストを会員企業にフィードバックし、製品開発に繋げてまいります。



薬科機器通信「やげん」1月号

発行：2024年1月10日

発行者：日本薬科機器協会 酒井 哲嗣

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15(日本薬学会長井記念館3F)

TEL(03)3407-8831 FAX(03)3407-9557

URL：http://www.nyk.gr.jp メール：info@nyk.gr.jp

編集協力：上野 敬人

編集／印刷：株式会社レイ・クリエーション



日本薬科機器協会
JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION



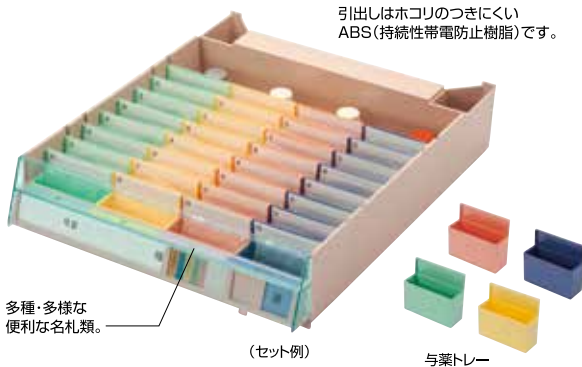
与薬カート

カセッターシステム・カートシリーズ



Medical Safety with SAKASE

- 幅が広い与薬引出しと与薬トレーで分包紙を正面向きに入れられるため、印字された情報が視認しやすいです。
- 1患者様、1引出しで、7日分、8日分、10日分の定時薬を朝・昼・夕・寝る前と分けて管理ができます。



引出しはホコリのつきにくい
ABS(持続性帯電防止樹脂)です。

多種・多様な
便利な名札類。

(セット例)

与薬トレー

A4サイズの処方箋を
曲げずにセットできます。



セキュリティ・プライバシー保護対策として、
シャッターカギ付きタイプもご用意しています。



カギが閉まっています。



カギが開いています。

ストッパーは移動時の引出しの飛び出しを防止。
施錠も可能です。



カギが閉まっています。



カギが開いています。

Sakase
サカセ化学工業株式会社

<https://www.sakase.com/>

健やかさの追求と未来の創造

すべての方の願いである健康のために
さまざまな変化に対応して
価値あるサービスや商品を
ベストを尽くして提供していくこと。
そのためにタカゾノは存在しています。



自動調剤台

TAKAZONO *D-Shelf*



製品動画
ご覧いただけます

向き合う業務は「対物」から「対人」へ **その第一歩は「自動調剤台」からはじまる。**

「TAKAZONO D-Shelf (タカゾノ ディーシェルフ)」は、
薬局スタッフが快適に薬剤ピッキング作業ができること
を目指した自動調剤台です。

処方入力データの指示のもと、該当薬剤の収納ケースが
自動で取出し口に運搬されるので、ケースから薬剤を取り
出すだけで作業が完了します。



複数のピッキング作業を同時進行できるから

**無駄な待機時間が不要になり、
作業がさらにスピーディに**



※タカゾノ調べ



処方された薬剤が、取出し口に自動的に

株式会社 **タカゾノ**

〈URL〉 <https://www.takazono.co.jp>

営業本部 〒104-0054 東京都中央区勝どき 3 丁目 12 番 1 号 FOREFRONT TOWER 6 階 TEL 03(3533)2130

営業所／札幌・釧路・旭川・青森・盛岡・仙台・秋田・郡山・北関東・宇都宮・前橋・さいたま・千葉・東京・多摩・横浜・新潟・金沢・長野・静岡・名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

東京本社 〒104-0054 東京都中央区勝どき 3 丁目 12 番 1 号 FOREFRONT TOWER 6 階 TEL 03(3533)2110 (代)

大阪本社 〒571-0038 大阪府門真市柳田町 4 番 17 号 TEL 06(6903)2000 (代)